

第5章

北九州市の公害克服と 市民環境力

- [第1節] 環境首都北九州市のあゆみ
- [第2節] 市民から始まった北九州市の公害克服
- [第3節] 企業の取り組み（クリーナープロダクション技術）
- [第4節] 環境首都グランド・デザインと環境基本計画
- [第5節] SDGs（持続可能な開発目標）について
- [第6節] SDGs未来都市 北九州市
- [第7節] OECD SDGs北九州レポート
- [第8節] 北九州市民の環境力・北九州エコライフステージ
- [第9節] まち美化に関する啓発
- [第10節] タカミヤ環境ミュージアムを拠点とした
環境学習の推進
- [第11節] 北九州こどもエコクラブ
- [第12節] 学校における環境教育
- [第13節] 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進
- [第14節] 北九州市環境首都検定の取り組み



第1節

環境首都北九州市の あゆみ

北九州市は、公害克服の経験を活かし、国際協力、循環型社会への対応、そして今、世界の環境首都を目指して頑張っています。北九州市の環境への取り組みを整理してみましょう。

①公害克服時代：公害克服のきっかけは婦人会

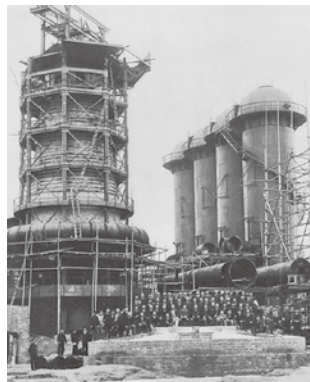
北九州市は、日本の近代化において、まさに“選ばれた土地”でした。殖産興業のスローガンのもと、日本で初めて近代製鉄の火が八幡にともるのは1901（明治34）年です。以来、官営八幡製鉄所*を中心とした工業地帯は、高度経済成長にも大きく貢献しましたが、一方で、大気汚染や水質汚濁などの公害を引き起こしました。しかしこのとき、戸畑の婦人会の勇気ある活動が契機となり、市民、企業、行政が一丸となって環境改善に向けて取り組んだ結果、昭和50年代はじめに、現在のような青い空や海を取り戻したのです（ 第5章第2節）。

②国際協力時代の幕開け：貴重な体験や技術を海外に伝えたい

北九州市が昭和50年代半ばから進める環境国際協力は、公害克服の過程で培われた環境保全技術などを開発途上国に伝え、経済発展と環境保全の両立を支援しています。自治体としては先駆的であり、1990（平成2）年には国連環境計画（UNEP）からグローバル500、1992（平成4）年には、ブラジルのリオデジャネイロでの地球サミットで国連地方自治体表彰を受賞するなど、国際的に高い評価を受けています。その後も、アジア環境都市機構や東アジア経済交流推進機構などを創設し、国際協力の輪を広げています（ 第4章）。

③循環型社会への対応：廃棄物ゼロのまちを目指して

北九州市はものづくりのまちです。幅広い裾野をもつ産業技術を活かし、「あらゆる廃棄物を他の産業分野の原料として活用し、最終的に廃棄物をゼロにする（ゼロ・エミッション）」というスローガンをかけ、循環型社会の構築に着手しました。1997（平成9）年に全国に先がけて承認をうけたエコタウン事業は、北九州市の循環型社会の象徴であり多くの視察見学者が訪れています（ 第2章第8節）。

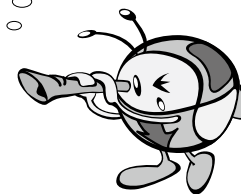


（＊）官営八幡製鉄所：1900（明治33）年、八幡製鉄所の建設中に来所した伊藤博文を囲んで撮影された記念写真（提供：日本製鉄株式会社九州製鉄所）

④そして世界の環境首都へ

地球温暖化やオゾン層の破壊など、さまざまな環境問題を解決するには、産業活動だけでなく、私たちの暮らし方や都市づくりのあり方などを見直す必要があります。北九州市は、2008（平成20）年環境モデル都市に、2011（平成23）年には環境未来都市に選定され、また、経済協力開発機構（OECD）よりグリーン成長都市に選定されました。さらに、2017（平成29）年「ジャパンSDGsアワード」（第1回）特別賞受賞、2018（平成30）年OECDの「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」と国の「SDGs未来都市」に選定されました。これからも世界の環境首都を目指して、さらに市民、企業、行政が一体となって取り組むことが大切です。

時代の変化とともに環境政策も変化してきたんだね



資料 北九州市環境年表（  詳しい年表は、巻末資料編150～151ページにあります。）	
産業の発展	↓1901年(明治34年)..... ●八幡に製鉄所ができ、工業都市への第一歩が始まる ↓1943年(昭和18年)..... ●洞海湾の水が汚れ魚がいなくなる ↓1950年代(昭和25年～)..... ●戸畑で煤塵が降ってきて被害が出始める ●戸畑の中原婦人会が公害反対運動を始める ↓1960年代(昭和35年～)..... ●重化学工業の発展とともに公害問題深刻化 ●5市合併により北九州市が誕生 ●下水道の整備が始まる ●八幡西區城山小学校で日本一多い量の煤塵が降る ●戸畑区婦人会協議会が8ミリ記録映画「青空がほしい」を制作 ●洞海湾が魚のすめない「死の海」であることがわかる ●大気汚染がひどい学校に空気清浄機が取り付けられる ●大気汚染がひどくなり初めてスモッグ警報が出される
	↓1970年代(昭和45年～)..... ●北九州市公害防止条例を制定 ●北九州市役所に公害対策局を設置 ●市内54事業所と公害防止協定締結 ●洞海湾浚渫工事開始 ●緩衝緑地事業開始 ↓1980年代(昭和55年～)..... ●洞海湾に魚が見られるようになる ●「緑の都市賞・内閣総理大臣賞」を受賞する ●北九州市の公害克服の取り組みが世界に紹介される ●環境国際協力開始 ●環境庁星空の街コンテストで「星空の街」に選ばれる ↓1990年代(平成2年～)..... ●市内の下水道普及率が90%になる ●北九州エコタウン事業開始 ●一般ごみ収集の指定袋制度が始まり、ごみ袋が有料となる
	↓2000年代(平成12年～)..... ●北九州市環境基本条例制定 ●「アジア・太平洋環境大臣会議in北九州」開催 ●環境をテーマとした「北九州博覧祭」開催 ●「地球サミット2002持続可能な開発表彰」受賞 ●「世界の環境首都」を目指しブランド・デザイン策定 ●国連大学の「持続可能な開発のための教育」(ESD)の地域拠点(RCE)に認定 ●日本の環境首都コンテストで、総合第1位(2年連続) ●環境基本計画を策定 ●「環境モデル都市」に選定 ●「北九州市環境モデル都市行動計画」の策定 ●北九州次世代エネルギーパーク開設 ●北九州水素ステーション開設 ↓2010年代(平成22年～)..... ●北九州スマートコミュニティ創造事業が国の次世代エネルギー・社会システム実証地域に選定 ●北九州エコハウス開所 ●アジア低炭素化センター開設 ●経済協力開発機構(OECD)の「グリーンシティブロラムにおけるグリーン成長都市」に選定 ●「環境未来都市」に選定 ●OECDレポート「北九州のグリーン成長」の発表 ●エコマンス期間中に多数の国際会議を開催 ●G7北九州エネルギー大臣会合(EMM)の開催 ●「ジャパンSDGsアワード」(第1回)特別賞受賞 ●OECDの「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」に選定 ●「SDGs未来都市」に選定 ●第21回日中韓三国環境大臣会合(TEMM21)の北九州市開催 ↓2020年代(令和2年～)..... ●2050年までに脱炭素化社会の実現を目指す、ゼロカーボンシティを宣言 ●「北九州市気候非常事態宣言」 ●脱炭素先行地域の選定 ●響灘ピオトープが国連の国際データベース(OECM)に登録 ●ネイチャーポジティブセンターの設置
	環境国際協力始まる

北九州市環境首都検定 練習問題

北九州市の環境首都へのあゆみとして、まちがっているものはどれでしょう？

- ☐ ①戸畑の婦人会の活動が契機となり、市民、企業、行政が環境改善に取り組んだ
- ☐ ②公害克服の過程で培った環境保全技術などを先進国のみに伝え、支援した
- ☐ ③エコタウン事業は、北九州市の循環型社会の象徴であり、多くの視察見学者が訪れている
- ☐ ④北九州市は、2018年にSDGs未来都市に選定された

公害克服のきっかけは、誰の活動が契機となったのかな



第2節

市民から始まった 北九州市の公害克服

“灰色のまちから緑のまちへ”という変化の背景には、青空がほしいと思う主婦たちの行動、そして、市民、企業、行政、大学が一体となった対応がありました。北九州市独自の環境行動の原点を学びましょう。

ほのめえん
焔炎々 波濤を焦がし
もうろう 天に漲る
みまろ
天下の壮観 我が製鉄所
八幡 八幡 我等の八幡市
市の発展は 我等の責務
(八幡市歌・八波則吉作詞)

洞海湾の海ちかく
生産誇る工場に
のぼる煙のたくましき
あすの科学を育てゆく
おわれらの筒井小学校
(筒井小学校校歌・阿南哲朗作詞)

(※1) 七色の煙：当時の市歌・校歌は北九州市の空を覆った煙を歌った賛歌でした。



(※2) 青空がほしい：公害被害を訴えた約30分の8ミリ記録映画。全国で大きな反響を呼び、公害反対運動の原動力になりました。

①七色の煙*1は繁栄の象徴だった

北九州市は、わが国重工業の中心地として日本経済を牽引しました。一方で、次第に顕在化してきた大気汚染や水質汚濁などの環境問題に、地域住民が苦しみ始めます。ただ住民の多くは鉄鋼や関連産業で暮らしをたてていました。また、当時は煙突から出る“七色の煙”は繁栄の象徴でもあったのです。ところが、子どもたちの顔が煤で汚れ、洗濯物は黒ずみ、ぜんそくなどの健康被害もあらわれました。そのため被害の大きかった城山小学校（現在の八幡西区）は、とうとう廃校になりました。

②主婦たちの活動が市や企業を動かした

最初に戸畑の中原婦人会が立ち上がります。メンバーは地区内4ヶ所にシーツやワイシャツを干し、工場から出る煤煙との因果関係を調査しました。産業優先の時代に、地域の声を届けるには明確な根拠が必要でした。彼女たちの活動は1951（昭和26）年に近隣の火力発電所に集じん機を設置させ、女性の力による公害克服の第一歩になりました。その後、戸畑の三六地区婦人会も菓子の空き箱を庭において降灰量を測るなど活動の輪が広がり、1965（昭和40）年には戸畑区婦人会協議会に引き継がれ、不朽のドキュメントとされる8ミリ記録映画「青空がほしい*2」の自主制作に至り、公害の恐ろしさと婦人会の奮闘ぶりを広く伝えました。

③産・学・官が市民に協力

同じ1965年、北九州市は、大量の降下煤塵（108トン／月／km²）の大気汚染に見舞われ、洞海湾は、魚はおろか大腸菌もすめない状態となり、「死の海」と呼ばれました。市民からの要請により、北九州市は条例制定、下水道・緑地などの環境インフラ整備に着手します。一方、1969（昭和44）年5月スモッグ警報が発令されると、公害がマスコミに大きく取り上げられ、産・学・官と市民が一体となって公害防止に全力をあげることとなりました。市は環境測定データに基づいて企業と徹底的な議論を重ね、

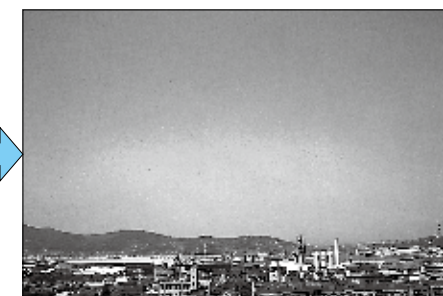
改善のための計画を作り、公害防止協定を締結して計画通りの実行を約束しました。洞海湾の水銀などが含まれる有害汚泥は汚染事業者負担の原則に基づいて浚渫工事*3を行いました。1964（昭和39）年に設置された公害防止対策審議会には、市民代表が参画して公害対策について意見を述べて、具体的な改善が実施されました。また、大学においても公害分野の研究が進められるなど、北九州市の公害は、市民の動きを契機として産・学・官が一体となって乗り越えた先進的な事例だったのです。

資料

奇跡の環境再生（1960年代→現在）



▲煙に覆われた空、多くの人がぜんそくに苦しみました。



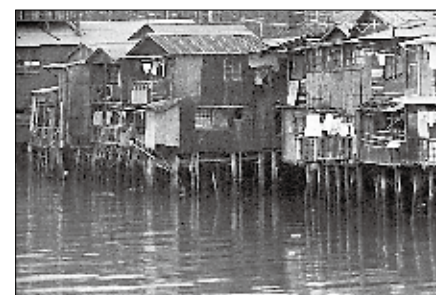
▲澄み渡った青空。



▲大腸菌もすめない死の海・洞海湾。



▲よみがえった洞海湾。100種以上の魚介類が生息。



▲紫川沿いに密集する違法建築。汚水は川へ流されました。



▲親水空間が整備され、街のシンボルとなった紫川。

(出典：エコツアーガイドブック「公害克服編」)



洞海湾がもっとも汚れていたころの船のスクルー。短期間でここまで腐食しました。

市民の運動が
市行政と企業を動かし、海が
よみがえったんです



(※3) 洞海湾～浚渫工事：1974（昭和49）年に、湾の底に溜まったヘドロをすくい上げる浚渫が始まりました。水銀を含んだ汚泥が拡散しないように世界で初めての工法が開発されました。除去した35万m³ものヘドロは完全密封した後、洞海湾の一部を区切って建設した処分地に埋められました。工事には約3年の期間と18億円もの費用がかかりました。工事の2年後には水質環境基準をクリアし、1980年代には、湾に魚の姿が戻りました。

北九州市環境首都検定 練習問題

戸畑の婦人会による公害克服のための活動にあたらなものはどれでしょう？

大学の先生を
交えて分析し、科学的な
根拠に基づいて
主張したのよ



- ☐ ①工場停止を求めるデモ抗議
- ☐ ②「青空がほしい」の自主制作
- ☐ ③菓子の空き箱による降灰量の測定
- ☐ ④近隣の火力発電所に集じん機を設置

答え：①

第3節

企業の取り組み (クリーナープロダクション技術)

公害克服の成功には、企業の技術革新が大きな役割を果たしました。生産プロセスの改善などを進め、環境と経済を両立させた鍵である、クリーナープロダクション技術について学習してみましょう。

①環境改善と経済発展

公害問題がおきた頃、経済発展のためには環境汚染は仕方ないと考えられていました。1960年代の北九州市も、経済発展とともに環境が悪化していきました(資料-1)。しかし1969(昭和44)年以降は、環境改善を進めながら経済発展も進めることに成功しました。この成果をもたらした大きな要因がクリーナープロダクション技術の確立です。

②クリーナープロダクション技術

「クリーナープロダクション(低公害型生産)技術」とは、使用原材料や生産施設、生産プロセスなどあらゆる視点から生産技術の見直しを行い、エネルギーや水、原材料の使用量を減らしたり、副産物を回収して再利用したりすることなどにより、汚染物質の排出そのものを減らす技術です(資料-2)。これに対して、それまでの排ガスや排水の排出口に処理施設を設置して発生した汚染物質を処理することを「エンドオブパイプ技術」といいます。

企業は、クリーナープロダクション技術によって、大幅な汚染物質削減を実現するとともに生産性の向上に成功しました。北九州市の製鉄所における汚染物質削減の例では、硫酸酸化物(SOx)の年間排出量27,575トンと607トンまで削減させることに成功しましたが、このうち75%はクリーナープロダクション技術によるものでした(資料-3)。

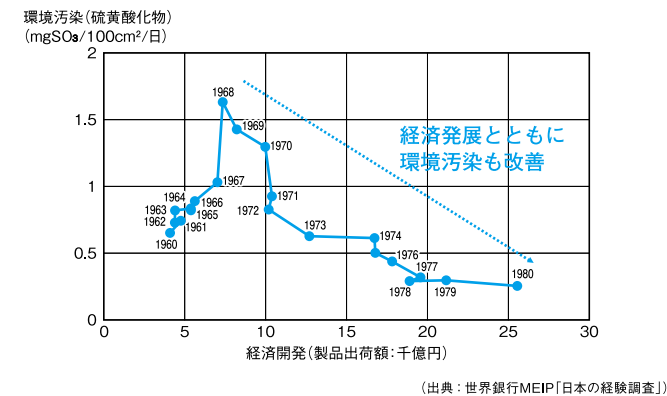
③奇跡の環境再生

市民に後押しされた行政の、厳しい汚染物質削減要請に応えて、改善目標の実現を目指した企業は、技術革新により公害を克服しただけでなく、環境改善と経済発展が両立するという奇跡を世界に示すことができました。環境改善と経済発展を両立させた日本の経験は、世界銀行の調査レポートとしてアジアをはじめとする各国に紹介されました。

こうした経験は、環境国際協力(第4章)やエコタウン事業(第2章第8節)へと引き継がれ、さまざまな取り組みの展開につながっています。

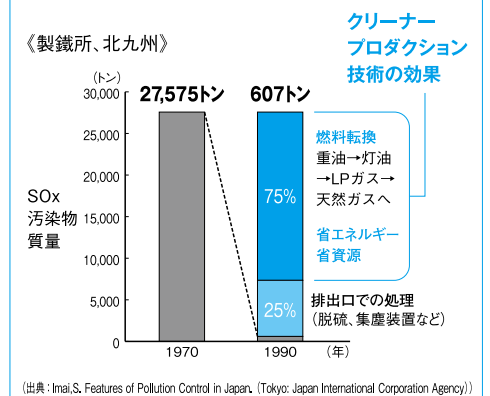
資料-1

北九州市における経済開発と環境改善の関係



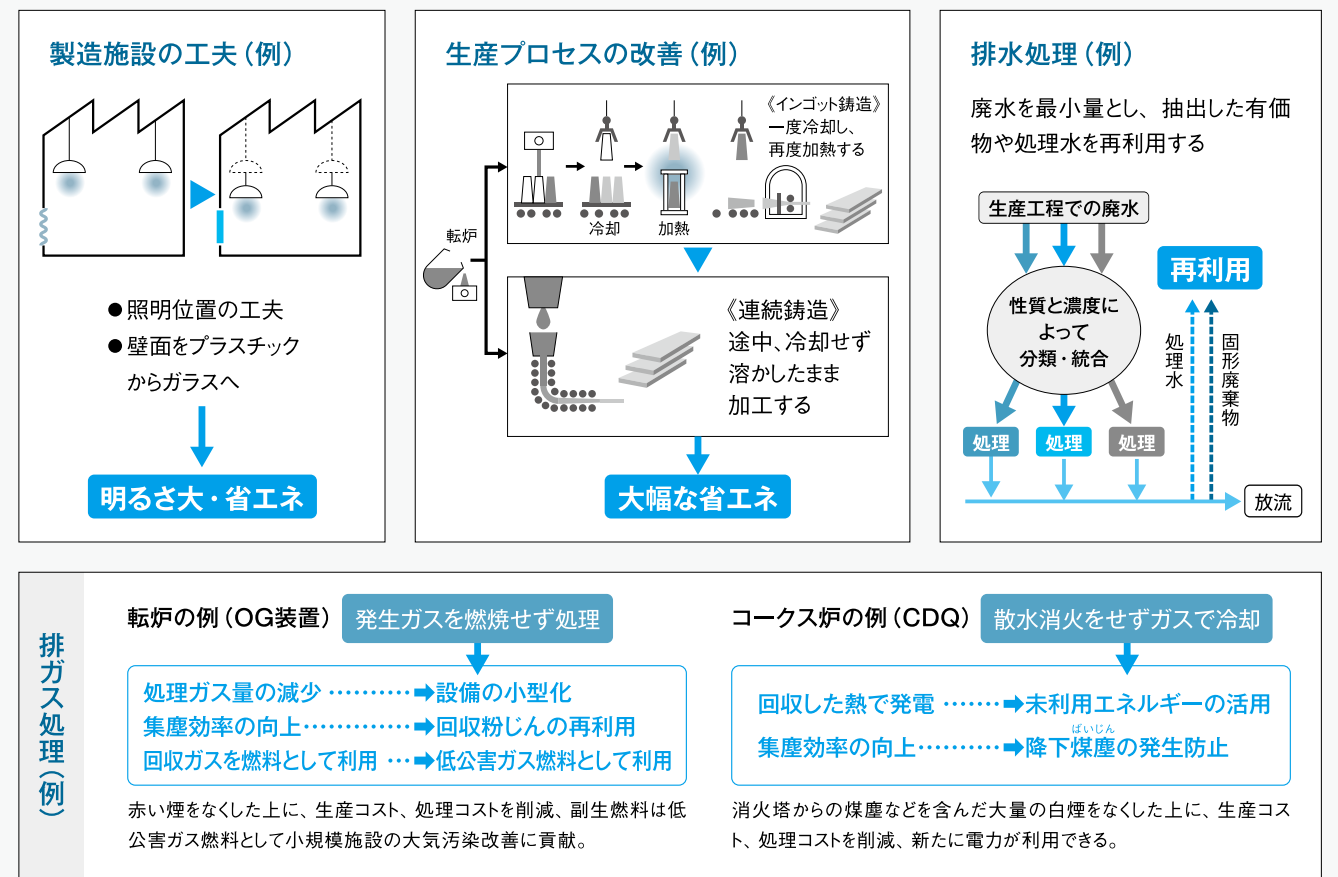
資料-3

汚染物質削減について



資料-2

クリーナープロダクション技術の具体例



北九州市環境首都検定練習問題

クリーナープロダクション技術について
間違っているものはどれでしょう?

環境改善と経済
成長の両方を達成したのか
すごいでしょね

- ☐ ①汚染物質の削減 ☐ ②省資源・省エネルギーの徹底 ☐ ③生産効率の低下 ☐ ④排水処理・排ガス処理

答え:③

第4節

環境首都グランド・デザインと環境基本計画

市民の知恵と経験を結集してつくられた環境首都グランド・デザインや、北九州市の環境行政の方針を示す北九州市環境基本計画とはどのようなものでしょう。

①計画段階からみんなでつくった環境首都グランド・デザイン

2004（平成16）年に策定した環境首都グランド・デザインは、市民・NPO、事業者、行政などが集い、多くの議論を経てまとめたものです。“「真の豊かさ」にあふれるまちを創り、未来の世代に引き継ぐ”を基本理念とし、「共に生き、共に創る」（社会的側面）、「環境で経済を拓く」（経済的側面）、「都市の持続可能性を高める」（環境的側面）という3つの柱を掲げています。市民から寄せられた1,000件以上もの意見は、今もさまざまなプロジェクトに反映されています。

②北九州市環境基本計画の策定

2007（平成19）年に、環境首都グランド・デザインを実現するため、「北九州市環境基本計画」を策定しました（2013（平成25）年、2017（平成29）年及び2024（令和6）年改定）。本計画は、環境首都グランド・デザインの3つの柱の達成に向け、4つの政策目標を掲げ、その政策目標を下支えする取組として「市民の力でまちの環境力を高める」を位置づけています。4つの政策目標は、「脱炭素（カーボンニュートラル）社会の実現」、「循環経済（サーキュラーエコノミー）システムの構築」、「生物多様性の増進と環境保全の推進」、「環境国際ビジネス拠点化の推進」です。

③市民の力でまちの環境力を高める

北九州市環境基本計画では、前述のとおり、各政策目標を下支えする取組として「市民の力でまちの環境力を高める」ことを位置づけています。

この「市民」とは、単に北九州市民のみならず、事業者、NPOなどの団体、学校、行政など、北九州市に関わるあらゆる主体の総称であり、「まちの環境力」とは、この「市民」の力を合わせていくことで環境を良くしていく地域の総合的な力のことです。

環境首都グランドデザインと北九州市環境基本計画の基本理念「『真の豊かさ』にあふれるまちを創り、未来の世代に引き継ぐ」の実現に向け、あらゆる主体が環境に貢献する誇りと自信を持って、それぞれの分野を超えて自ら政策目標の達成に参画して取り組み、まちの環境力を高めることが重要です。



資料

人と地球、そして未来の世代への北九州市民からの約束
環境首都グランド・デザイン

《基本理念》

「真の豊かさ」にあふれるまちを創り、
未来の世代に引き継ぐ

社会的側面	経済的側面	環境的側面
共に生き、共に創る	環境で経済を拓く	都市の持続可能性を高める



北九州市民環境行動10原則*1



市民、団体、企業、行政などの活動ビジョン

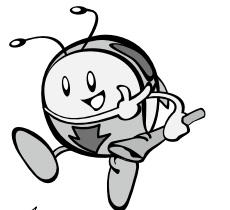


北九州市環境基本計画

《4つの政策目標》

脱炭素（カーボンニュートラル）社会の実現	循環社会（サーキュラーエコノミー）システムの構築
生物多様性の増進と環境保全の推進	環境国際ビジネス拠点化の推進

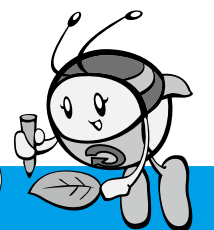
《政策目標を下支えする取組》
市民の力でまちの環境力を高める



環境首都グランド・デザインおよび北九州市環境基本計画の詳細は、北九州市ホームページを参照してください。

（*1）北九州市民環境行動10原則：

- ①市民の力で、楽しみながらまちの環境力を高めます
- ②優れた環境人財を産み出します
- ③顔の見える地域のつながりを大切にします
- ④自然と賢くつきあい、守り、育みます
- ⑤都市の資産（たから）を守り、使いこなし、美しさを求めます
- ⑥都市の環境負荷を減らしていきます
- ⑦環境技術を創造し、理解し、産業として広めます
- ⑧社会経済活動における資源の循環利用に取り組みます
- ⑨環境情報を共有し、発信し、行動します
- ⑩環境都市モデルを発信し、世界に環を拡げます



北九州市環境首都検定 練習問題

北九州市民環境行動10原則にあてはまらないことはどれでしょう？

- | | |
|--|---|
| ☐ ①優れた環境人財を産み出します | ☐ ②顔の見える地域のつながりを大切にします |
| ☐ ③環境情報を共有し、発信し、行動します | ☐ ④都市の環境負荷を増やさないようにします |

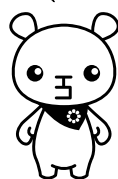
答え：④

第5節

SDGs (持続可能な開発目標) について

SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015(平成27)年国連サミットで、全会一致(193ヶ国)で採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの世界の開発目標です。「地球上の誰一人として取り残さない」ことをスローガンに開発途上国のみならず、先進国も取り組むこととされています。このSDGsについて、学んでいきましょう。

さあ、持続可能な世界を実現するため、できることから始めてみよう



① 私たち一人ひとりの行動が、未来につながる

SDGsは、将来世代にも配慮しつつ、すべての人が、笑顔で元気に住み続けられる活力ある社会で暮らすということ、そのためにみんなで目指す目標 (Goals) です。世界を変えるための壮大な目標で、その実現には、すべての国が力を合わせる必要があります。地球上に住んでいる私たち一人ひとりが、一緒になってこの地球上のさまざまな問題を解決させていく必要があります。その世界を変えるための17の目標がこちらになります (資料-1)。

資料-1

世界を変えるための17の目標



② 具体的にどうすることがSDGsにつながるの？

まずは、私たちの身の回りの生活を意識し、行動していくことが、世界を変えていくことにつながります。そのためには、「ちょっとした気づき」が大切です。難しく考えず、できることから少しずつ取り組んでみましょう。

例えば、目標3「すべての人に健康と福祉を」につながる行動としては、健康な身体を保つため、近くへ出かけるときは、車を使わず、ウォーキングをすることが考えられます。

また、目標7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」につながる行動としては、電気機器をつけっぱなしにせず、必要のない電気を切ることです。

その他にも、目標2「飢餓をゼロに」につながる行動としては、食品ロスをなくすため、冷蔵庫の食べ物の期限に気をつけることや食べ残しをしないこと、外食では注文しすぎないなどの行動もいいかもしれません。

日本は、目標12「つくる責任つかう責任」や目標13「気候変動に具体的な対策を」などの評価が課題となっています。私たちの日頃の仕事や生活の中でどのような取り組みができるのか、考えてみましょう。

③ 北九州市でみられるSDGs達成に向けての取り組み事例

SDGs未来都市である北九州市のSDGs達成に向けての取り組みは、市民の積極的な参画が特徴です。地域 (自治体) や教育機関、企業などが協力して、さまざまな活動を行っています。SDGs達成に向けての取り組み事例を紹介します。

【教育機関の活動】

- ・普通科SDGs探究活動「夢現∞プロジェクト」
福岡県立八幡高等学校

SDGsの実現やSociety5.0の到来に伴って生じる課題に着目し、将来の国際社会及び日本社会における課題の発見・解決に資する知識、技能の習得と、その活用に関わる思考力、判断力、表現力を育成し、実践につなげています。

【企業の活動】

- ① 循環型取り組みから生まれた再生糸を小倉織に「縞縞EARTH」
株式会社 小倉縞縞
- ② ハギレ・端材を活用した伝統×SDGs学び「縞縞クリエイト」

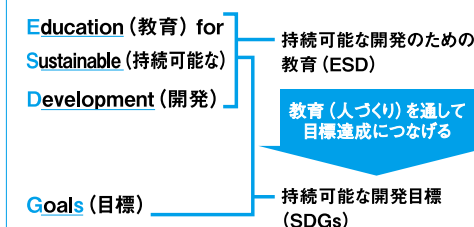
衣料回収から生まれた再生糸、漂着ペットボトルなどのクリーンアップ活動で回収したペットボトルを原料とする再生糸など、取り組みから生まれる循環型原料を、伝統の小倉織に取り入れて、エコバッグや扇子、はし袋、風呂敷など日常で使いやすいエコアイテムを製作しています。

④ SDGsとESD

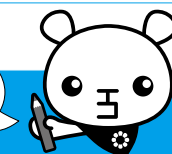
ESDとは、持続可能な開発のための教育 (Education for Sustainable Development) の略称で、SDGsの目標4「教育」にあてはまります。私たちは、教育によってさまざまな知識を習得し、今ある課題に気づき、それらに取り組む力をつけることができます。右図 (資料-2) のように、ESDの「SD」とSDGsの「SD」は実は同じもので、ESDはSDGsの目標の一つに留まらず、すべての目標の達成に寄与するものです (第5章第13節参照)。

資料-2

ESDとSDGsの図



SDGsについて理解できたかな？



北九州市環境首都検定 練習問題

SDGs (持続可能な開発目標) についての説明で、まちがっているものは次のうちどれでしょう？

- ☐ ① SDGsは17の目標がある
- ☐ ② 国連サミットで、全会一致で採択された
- ☐ ③ 地球上の誰一人として取り残さないをスローガンにしている
- ☐ ④ SDGsとESDに関連性はない

答え：④

第6節

SDGs未来都市 北九州市

SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた先進的な取り組みを行う都市として、北九州市は「SDGs未来都市」に選定されました。

北九州市は「SDGs未来都市」でどのようなまちを目指すのでしょうか。

(※1) **SDGs未来都市**：2024(令和6)年度3月末時点「SDGs未来都市」は全国206都市、うち「自治体SDGsモデル事業」は70都市が選定されています。

(※2) **自治体SDGsモデル事業**：北九州市の「自治体SDGsモデル事業」は、「地域エネルギー次世代モデル事業」です。

この事業は、エネルギーを、「(低炭素で)つくる」「(上手に)つかう」「つながる(つなげる)」という三つの視点で、地域エネルギーを核として、当市の強み(市民力・技術力・国際ネットワークなど)を生かした取り組みを行うことで経済・社会・環境の三側面からSDGsの達成を目指すものです。

①SDGs未来都市とは

政府は、地方自治体における持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取り組みは地方創生の実現につながるものであり、その取り組みを推進することが重要であるとしています。

そして、その推進のため、自治体によるSDGsの達成に向けた優れた取り組みを提案する都市・地域を「SDGs未来都市*1」として選定し、そのうち、特に先導的な取り組みについては、「自治体SDGsモデル事業*2」として選定することとしました。

この「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」の成功事例の普及展開を行うことで、地方創生の推進につなげることを目指しています。

②SDGs未来都市 北九州市

北九州市は、2018(平成30)年6月15日に、全国で初めての「SDGs未来都市」として、他の28自治体とともに選定されました。また、「SDGs未来都市」のうち10事業しか選定されない「自治体SDGsモデル事業」にも選定されました。

北九州市は、公害克服の経験から培ってきた市民力、ものづくりの技術を活かし、「環境モデル都市」や「環境未来都市」をはじめ、さまざまな取り組みを行ってきました。SDGs

未来都市への選定にあたっては、特に、相手国

のニーズに応じた環境保全などの「環境国際協力」や、官民のパートナーシップによる水ビジネスなどの「環境国際ビジネス」、地域課題の解決などを旨とした「自治会やESDの取り組み」など、これまでの本市の取り組みが、SDGsを先取りしたものとして高く評価されたと考えています。



北九州SDGsマーク
(SDGs推進のための北九州市独自のマーク)

③SDGs登録制度について

今後、企業等が経営を行っていく上で、SDGsや脱炭素の取り組みは不可欠な要素であり、対応しないと市場から淘汰されかねない潮流となりつつあります。

そのような中、本制度は、SDGsの達成に寄与する企業等の取組内容等を「見える化」し、地域のSDGsの取組みの誘発・加速を図ります。

その結果、多くの企業等がSDGsや脱炭素の視点を経営に取り入れることで持続可能な成長につなげていただき、それを以って、地域の自律的好循環*3の実現を目指します。

④北九州市サステナブル経営認証制度について

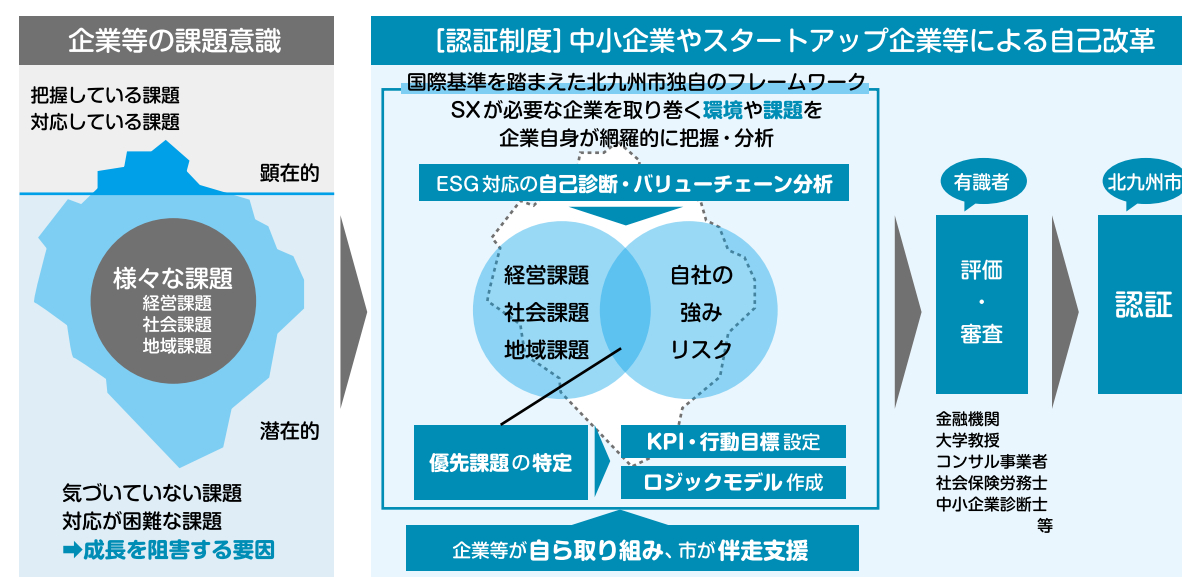
北九州市では、国内外で高まるESG投資やインパクトファイナンスの潮流などを踏まえ、全国の自治体で初めて、国際連合が示したSDGsの企業行動指針「SDGコンパス」に沿って企業等を認証する「北九州市サステナブル経営認証制度」を構築しました。

この制度を推し進めることで、SX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)*4に取り組む企業等を創出し、北九州市の新ビジョン(北九州市基本構想・基本計画)に掲げる「経済成長と社会課題解決の両立」の実現を目指します。

(※3) **自律的好循環**：地域の企業や金融機関、地方公共団体等が連携し、地域におけるSDGs達成に向けた事業活動を通じて、地域課題の解決を図りながら、キャッシュフローを生み出し、得られた収益を地域に再投資すること。

(※4) **SX**とは、経済産業省が提唱する、企業が稼ぐ力を継続するための、企業と社会のサステナビリティを重視した経営への変革を意味します。

認証制度の概要(1)



●2024(令和6)年度認証(GRADE I)取得事業者

事業者	事業概要
株式会社ウエルクリエイト	食品廃棄物処理機器の製造・販売等
株式会社小林組	高性能住宅・商業施設・公共施設の建築等
株式会社ドーワテクノス	産業機器の総合的なサービスの提供等
熱産ヒート株式会社	加熱装置機器等の提供、炉の設計・施工等

北九州市は、環境モデル都市、環境未来都市、SDGs未来都市のすべてに選定されているんだよ



⑤北九州SDGsクラブ(図1)

北九州市では、SDGsに取り組む市民・企業・団体・学校などが会員として参画する「北九州SDGsクラブ」を2018(平成30)年11月に設立しました(図1)。クラブでは会員同士の交流や情報交換などを通じてSDGsの達成に向けた各々の活動の活性化を目指すほか、勉強会や優れた取り組みへの表彰などを行っています。

【プロジェクトチーム】



プロジェクトチームの活動の様子

クラブ会員が、地域課題の解決のため、趣旨に賛同する他のクラブ会員と連携して活動するチームです。クラブ会員は、解決したい課題などに基づき、共通の認識を持つクラブ会員を募り、連携することにより、活動の幅を広げることができます。このプロジェクトチームの活動を推進することで「新たな地域課題の解決モデル」の創出を目指しています。

【SDGsサポート】

●SDGs経営サポート(図2)

クラブ会員である市内の複数の金融機関と「SDGsの達成」という共通の目標のもと、「SDGs達成に向けた協力に関する協定」を締結し、クラブ会員である地域の企業が事業活動を行う上で「SDGs」の視点を取り込んだ「SDGs経営」を推進できるよう、依頼を一括して受け付け、必要な支援を行います。

「SDGsの達成」のために、地域の様々な金融機関が行政と連携し、企業をサポートする協力体制を整備するのは、全国初の取り組みです。

●SDGs防災サポート 危機管理担当(図3)

地域での主体的な防災活動を促進し、災害に強いまちづくりを推進するため、クラブ会員の企業・団体と、地域の防災計画作りや防災研修に関することなどについて協定を締結し、2021(令和3)年度より「SDGs防災サポート」を開始しました。

業種の垣根を越えて、民間企業や団体と協定を締結し、地域の防災力を高めていく取り組みは「全国初」となります。マンションや町内会等、自分たちが暮らす地域で「災害に備えたい」、「防災の学習をしたい」、「防災計画を作成したい」といった場合に、企業・団体から専門家を派遣し、メニューに沿った支援を行います。

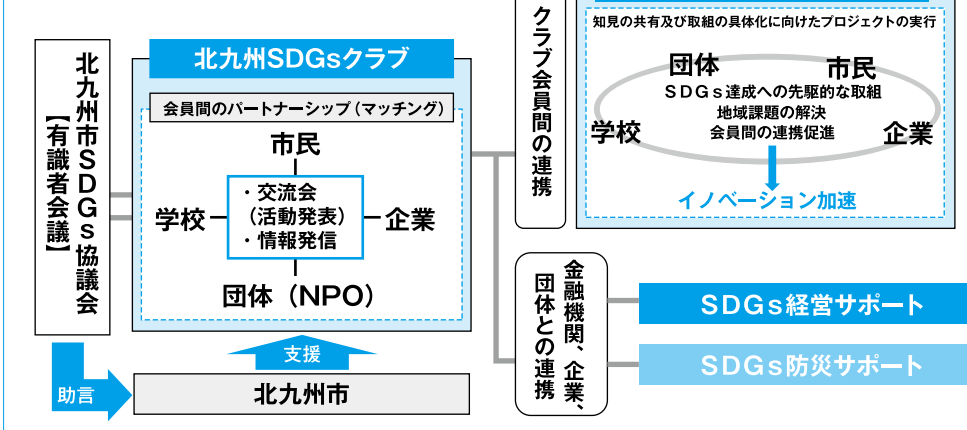


「SDGs防災サポート」会議の様子

図1

北九州SDGsクラブ

産学官民が連携してSDGsを推進

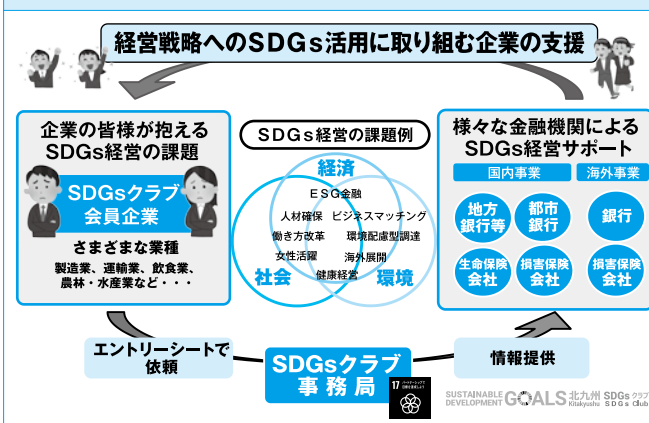


北九州SDGsクラブには
約2,300の会員が
参画しているんだよ



図2

SDGs経営サポート



●北九州SDGsステーション

「北九州SDGsクラブ」を中核に、市民・企業・団体などの主体的なSDGsの取り組みを促進するため、多様なステークホルダー間の連携、ニーズ・シーズ等の情報の集約と発信、市民・企業からの相談対応などを行う北九州市独自のプラットフォーム「北九州SDGsステーション」を2022(令和4)年に設置しました。

北九州市環境首都検定 練習問題

(1) SDGs未来都市 北九州市の選定にあたり、評価された取り組みでないのはどれでしょう?

- ☐ ①相手国のニーズに応じた環境保全などの「環境国際協力」 ☐ ②官民のパートナーシップによる水ビジネスなどの「環境国際ビジネス」
☐ ③地域課題の解決などを旨とした「自治会やESDの取り組み」 ☐ ④産業の発展による「深刻な公害」

(2) 「北九州SDGsクラブ」に存在しない組織は、次のうちどれでしょう?

- ☐ ①防災サポート ☐ ②プロジェクトチーム ☐ ③環境サポート ☐ ④経営サポート

答え：(1)④ (2)③



第7節 OECD SDGs北九州レポート

OECDが北九州市の取組を評価した「OECD SDGs北九州レポート」を通して、SDGs*について考えてみましょう。

①OECDの「SDGsモデル都市」に選定

2018（平成30）年にOECD（経済協力開発機構）は都市や地域におけるSDGsを発展させる目的で「SDGs推進に向けた地域的アプローチ」プロジェクトを立ち上げました。

SDGsに積極的に取り組む世界の9つの都市や地域が「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」として選定され、アジアからは、北九州市が唯一選ばれました。

これは、北九州市の皆さんの環境活動の努力が評価されたとともに、SDGsの一層の推進を期待されたものです。



本市とOECDによる共同記者会見

資料

OECDについて

経済協力開発機構の略称で、Organisation for Economic Co-operation and Developmentの頭文字をとったものです。

1961（昭和36）年に設立され、世界の38ヶ国（2021（令和3）年6月1日現在）が加盟し、経済成長や環境問題など幅広い分野で、研究、分析、或いは政策提言を行うとともに、各国間の政策協調を図るための協議の場を提供しています。

本部はフランスのパリにあり、我が国には、アジア・太平洋地域を担当するOECD東京センターが設けられています。

【OECDと北九州市のつながり】

北九州市は、1985（昭和60）年に、OECDの環境レポートで「灰色のまちから緑のまちへ」と紹介されました。2011（平成23）年には、環境と経済成長を両立させる取組を進める「グリーン成長都市」に選定され、グリーン成長都市調査に協力するなど、これまでも密接な関係があります。

②「SDGs推進に向けた地域的アプローチ」プロジェクト

このプロジェクトでは、OECDと、ドイツ・ボン市やデンマーク・南デンマーク地域など9つのモデル都市・地域が協働して、4つの活動を行い、世界の都市・地域間で学びあいながら、SDGsを推進することを目的としています。

<4つの活動>

【学ぶ】

各モデル都市・地域のSDGsの実態を調査・分析し、プロセスや成果などの教訓を学ぶ。

【測る】

都市や地域に適した共通のSDGs指標をOECDのデータベースを活用して開発する。

【共有する】

都市・地域、国や関係者の間で、教訓・好事例・課題などを共有し、相互学習を行う。

【助言する】

地域の背景や調査結果を踏まえて、OECDから政策提言を行う。

③OECD SDGsレポート

OECDが「地域的アプローチ」プロジェクトを通して、各モデル都市の主要課題や対策の評価、今後の方向性などを独自の視点で取りまとめたもので、世界に発信されています。

北九州市のレポートは、2021（令和3）年6月に発表され、北九州市がSDGsを推進する背景や目的、計画、優良事例、課題、実施体制、データからの分析、そして、北九州市がSDGsを通じてより発展していくための提言が書かれています。

④SDGsを活用した相乗効果を生み出す優良事例

レポートでは、SDGsを活用した相乗効果を生み出す優良事例として、環境・上下水道分野の「国際的な環境貢献」や市内のコミュニティで実施される

「子ども食堂」、響灘沖の「洋上風力発電」が高く評価されています。

また、グリーン成長の大きな可能性をもたらすプロジェクトとして、北九州エコタウン事業も紹介されています。



⑤SDGs指標による分析

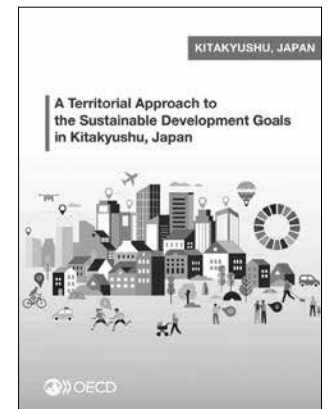
また、OECDが設定した都市及び地域向けの様々な指標による分析が行われ、北九州市の実績が評価されています。OECD加盟国の地域平均と比較されているため、世界の中での位置づけを知ることができます。

環境問題は、国内のみならず、世界の標準を参考にしながら、さまざまな取組を積極的に推進することが求められています。

⑥SDGs達成に向けて

持続可能な社会づくりのためには、一人ひとりが自らの行動を変革し、社会に働きかけていく必要があります。これからも「オール北九州」で、SDGs達成に向けて身近なところから取り組んでいきましょう。

（＊）SDGs（Sustainable Development Goals）：2015年国連サミットで、全会一致（193か国）で採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの世界の開発目標。

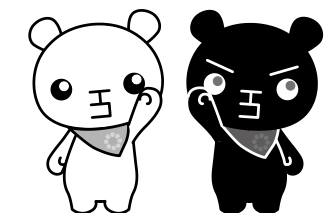


OECD SDGs北九州レポート（英語版）表紙



OECD SDGs北九州レポート（日本語版）表紙

OECD SDGs北九州レポート 検索



北九州市環境首都検定練習問題

「SDGs推進に向けた地域的アプローチ」プロジェクトの特色で、間違っているものはどれでしょう？

- ☐ ①9つのモデル都市を、様々な指標で分析している
- ☐ ②レポートを通してSDGsの推進を目的としている
- ☐ ③OECDと9つのモデル都市・地域が協働して、「学ぶ」「測る」「共有する」「助言する」という4つの取組を行った。
- ☐ ④OECD指標を用いて、国内の大都市と比較され、北九州市の現状が評価されている。

SDGs達成には世界のみんなで考えて行動することが大事なんだね



答え：④

第8節

北九州市民の環境力・北九州エコライフステージ

北九州エコライフステージでは、「市民環境力」の向上を目指してさまざまな工夫がされています。北九州市民の環境力を持続的に発展させるための取り組みを見てみましょう。

①「北九州博覧祭」の成果を引き継ぎ、市民の力でさらなる取り組みを育むステージへ

「北九州エコライフステージ」は、2001（平成13）年に開催した「北九州博覧祭」をきっかけに、「身近なところからできるエコライフの実践・提案」を目指し、2002（平成14）年からスタートしました。年間を通じ、市内各所においてさまざまな行事を開催するなど、環境活動の環を広げています（資料）。

（1）年間を通じ、それぞれの地域で環境活動を実践

市民、NPO、企業、学校、行政などさまざまな団体が、年間を通じ、エコライフ活動を実践することによって、「環境の環」と「環境に対する意識の高まり」が市民に着実に浸透しています。

（2）「北九州エコライフステージ」でエコライフを提案

2024（令和6）年度は11月16日（土）、17日（日）の2日間に渡り、「北九州エコライフステージ2024」を開催しました。

市民、NPO、企業、学校、行政など、63ブースが出展し、来場者に向けて、日ごろの活動の成果の発表や、エコライフの提案を行いました。

また、ステージイベントでは、環境〇×クイズやエコキャラショー等を実施したほか、会場内では、資源回収ブースを設置し、使用済み油や雑がみなどを回収しました。

なお、このイベントは、毎年多くの企業に協賛・協力いただいています（2024（令和6）年度：44社）。

資料

北九州エコライフステージ

北九州エコライフステージは、市民、NPO、企業、学校、行政が協働で、日ごろから実践している日常生活に密着したエコライフを発表・提案するイベントです。

このイベントの開催により、年間を通じて、各地域が主体となって実施するさまざまな環境活動を応援しています。



メインステージ



出展ブースの様子



会場の様子

（写真：北九州エコライフステージより）

北九州エコライフステージは、環境情報の入り口だよ



北九州市環境首都検定 練習問題

北九州エコライフステージの目的や内容として当てはまらないものはどれでしょう？

- | | |
|---|---|
| ☐ ①資源循環の促進 | ☐ ②地域の環境活動の応援 |
| ☐ ③環境に関する北九州市の取組紹介 | ☐ ④使い捨てプラスチックの利用促進 |



答え：④

第9節

まち美化に関する啓発

まち美化には、“自分たちのまちは自分たちの手で”という気持ちが大切です。現在、多くの市民、団体などがさまざまなまち美化活動に参加しています。より多くのみなさんが取り組みやすいように、北九州市では定期的または機会あるごとに参加を呼びかけています。さまざまな活動を支援し、協働できるしくみを見てみましょう。

①自分たちのまちは自分たちの手で

ニューヨークの「割れ窓理論*1」に基づき、割れ窓修理や落書き消しを徹底し、地域ぐるみで犯罪の芽を摘み取る活動が行われました。割れ窓の放置が、市民の気持ちの荒廃を生み、まちの崩壊につながるという指摘は、ごみ問題にも当てはまるでしょう。北九州市におけるまち美化の基本姿勢は“自分たちのまちは自分たちの手で”であり、ニューヨークが実践した精神と似ています。地道な活動ですが非常に大きな意義をもっているのです。

②気軽に参加できる美化活動

毎年5月30日（ごみゼロの日）から6月30日までの1ヶ月間は、ごみゼロ事業として「“クリーン北九州”まち美化キャンペーン」を実施しています。観光地や公園など市内各区に会場を設け、市民、企業、行政が連携して大規模な「まち美化清掃」を実施したり、主要駅前での「ポイ捨て防止の呼びかけ」や啓発品の配布を行ったりしています。また、1994（平成6）年の「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例*2」（まち美化条例）施行日にあわせ、毎年10月1日から7日までを「清潔なまちづくり週間」と決めました。10月の第1日曜日は「市民いっせいまち美化の日」として、市民が地域の歩道、公園、河川、海浜などを清掃します。

また、地域団体や事業者などが気軽にまち美化清掃活動に参加できるように、環境センターによる清掃用具の貸し出しや協働作業によるまち美化清掃などの支援を行う「生活環境クリーン」サポート事業が行われています。

③ごみ問題を元から解決するために

問題を元から解決するには、マナーやモラルを育てることも大切です。「“クリーン北九州”百万市民運動推進協議会」は、地域、学校、企業、ボランティアを代表する35団体（2025（令和7）年4月1日現在）で構成され、「5分間清掃」「ポイ捨て防止」「ご

みの持ち帰り」の3つが運動目標です。「まち美化条例」に基づく「まち美化推進員」には、127名（2025年4月1日現在）が選任され、行政と市民とのパイプ役として、市内各地においてまち美化の最前線で活躍しています（※資料）。

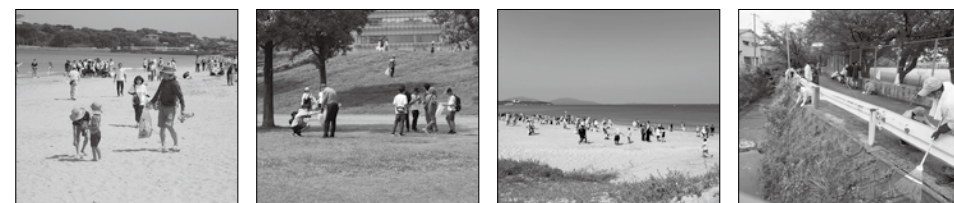
北九州市のまち美化は、多くの市民の協力のもと、子どもから大人までの幅広い活動により進められています。

資料

まち美化促進区域の活動状況（2024年度）

「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例」（まち美化条例）第6条第1項の規定により、多くの市民の集まる駅前や観光地など、市のイメージアップなどの観点から特にまち美化が必要な区域を「まち美化促進区域」として指定しています（11ヶ所）。

促進区域名	美化推進協議会名	活動日数（活動日）
門司港レトロ地区まち美化促進区域	錦町まち美化促進協議会	年間 10日（第 4 金 曜）
大里柳校区駅前周辺地区まち美化促進区域	柳校区指定地区美化の会	年間 7日（第 4 日 曜）
小倉駅前地区まち美化促進区域	小倉都心部美化推進連絡協議会	年間 12日（第 2 水 曜）
勝山公園まち美化促進区域	※市職員による「5分間清掃」	年間 11日（第 3 火 曜）
朽網であい坂地区まち美化促進区域	朽網であい坂美化推進協議会	年間 6日
若松南海岸エルナード地区まち美化促進区域	主に4自治会が活動（名称なし）	年間107日（自治会ごとの日程）
国際通りまち美化促進区域	「国際通り」美化推進協議会	年間 6日（偶 数 月）
帆柱自然公園まち美化促進区域	NPO法人帆柱自然公園愛護会	年間 12日（第 4 日 曜）
沖田地区まち美化促進区域	沖田校区金山川を守る会	年間 8日
黒崎地区まち美化促進区域	黒崎地区美化推進協議会	年間 11日（第 2 木 曜）
戸畑駅前地区まち美化促進区域	戸畑区まち美化と交通安全促進協議会	年間 10日（第 2 木 曜）



●まち美化ボランティア袋：道路・公園・河川などの公共の場所をボランティアで清掃する市民に「まち美化ボランティア袋」を配布し活動の支援を行っています。また、希望する場合は「資源化物用ボランティア袋」を使って、「かん・びん」「ペットボトル」「プラスチック製容器包装」の資源化物が分別できます。



《配布窓口》
 ●市民センター
 ●区役所総務企画課
 ●区役所出張所
 ●環境センター
 ※清掃したごみの排出量が10袋を超える場合は、ごみの集積場所を環境センター（※資料編158ページ）に連絡してください。



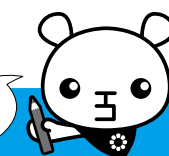
みんなで
参加すれば大きな
力になるよ

北九州市環境首都検定練習問題

北九州市の「市民いっせいまち美化の日」は、いつでしょう？

- ☐ ①10月の第1日曜日
 ☐ ②清潔なまちづくり週間である10月1日～7日
- ☐ ③ごみゼロの日と呼ばれる5月30日
 ☐ ④環境の日である6月5日

「清潔なまち
づくり週間」の期間中に
行われているよ



第10節

タカミヤ環境ミュージアム^{*1}を 拠点とした環境学習の推進

“環境学習するなら北九州市へ”と言えるほど、市内の環境学習施設は充実しています。その総合拠点であるタカミヤ環境ミュージアムとはどのような施設か紹介します。ぜひ何度も訪れ、楽しく学んでください。

（*1）タカミヤ環境ミュージアム：2023（令和5）年4月1日より北九州市環境ミュージアムはネーミングライツ（命名権）を導入して株式会社タカミヤ様がサポーター企業となりました。

（*2）環境学習サポーター：タカミヤ環境ミュージアムを拠点とし、市民の環境意識を高め、環境学習・活動の活性化に向けたサポートを行う市民ボランティアです。サポーターは、環境に関する知識や環境学習の指導・アドバイスを行うための研修を受講したうえで、タカミヤ環境ミュージアムや市内環境イベント、また小学校や市民センターで“出張環境ミュージアム”などの活動を行います。2025（令和7）年4月現在、43名が登録されています。

●問い合わせ先：
北九州市環境局環境学習課
電話（093）582-2784



自然の風や光を利用した「北九州エコハウス」。断熱壁や複層ガラスなども取り入れています。

①環境学習の総合拠点として

「タカミヤ環境ミュージアム」は、2001（平成13）年に開催された北九州博覧祭におけるパビリオンを利用して、2002（平成14）年にオープンしました。以来、北九州市の環境学習・活動・交流の3つの機能を兼ね備えた総合拠点となっています（※資料）。

館内には北九州市の公害克服の歴史をはじめ、地球環境問題、環境技術やライフスタイルのあり方、SDGsの取り組みなどを展示し、ガイドが丁寧に、楽しく紹介しています。また、書籍やビデオ、パネル・実験機器などの貸し出しを行い、環境情報の発信の場となっています。さらに、環境学習サポーター^{*2}が環境学習のお手伝いやアドバイスを行っています。

また、2010（平成22）年には、環境にやさしい住まいづくりの情報発信拠点「北九州エコハウス^{*3}」が、2012（平成24）年には新たな体験学習プログラム「北九州 地球の道^{*4}」が完成しました。

②体験型の学習施設

環境ミュージアムは、単なる知識習得ではなく、体験・体感型の施設です。「見て、考え、行動する」ことを重視し、ガイドによる来館者に応じた分かりやすい解説に加え、“アクティビティ”と呼ばれる手法を取り入れています。アクティビティの内容は、ガイドや環境学習サポーターが、さまざまな環境に関する事柄をクイズ形式で紹介したり、廃材を利用したエコ工作を行うなどオリジナルの体験型学習を行っています。

③国内外から多くの人に愛されるミュージアム

環境ミュージアムには、国内外から年間7万人を超える人が訪れています。研修や視察も多く、近年では、他の環境関連施設と連携して、「北九州の環境学習のスタートはここから!」のテーマによる修学旅行のコースとしても人気があります。このように環境ミュージアムは、市民はもとより国内外の人々にも魅力的な施設となっています。

資料

環境学習の総合拠点「タカミヤ環境ミュージアム」

住所：北九州市八幡東区東田2丁目2-6（JRスペースワールド駅から徒歩約5分）
電話（093）663-6751 〓http://eco-museum.com/



風レンズ風車や壁面緑化、太陽光発電など環境配慮設備を取り入れている環境ミュージアムと北九州エコハウス



北九州市の公害克服の歴史、地球環境問題、SDGs、北九州市の環境への取り組みなどについて展示



環境学習サポーターと一緒にエコ工作



ガイドによる環境学習プログラム

（*4）北九州 地球の道：脚本家・倉本聰氏が監修する「富良野自然塾」で考案された環境学習プログラムを北九州市で展開。環境ミュージアムから東田第一高炉史跡広場へと続くフィールドを舞台に、地球誕生から現代までの壮大なドラマを体験できます。

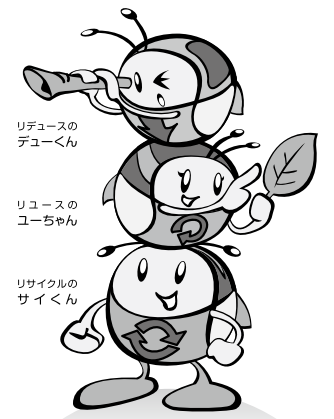
※現在工事のため、地球の道プログラムは休止しています。



想像力をかきたてるガイドの解説を受け、自分の足で踏みしめながら体感できる「北九州 地球の道」。

ぼくたちが
環境ミュージアムの
マスコットキャラクター
だよ!

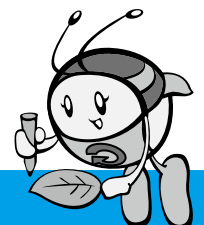
未来ホタル



リデュースの
デューくん

リユースの
ユーちゃん

リサイクルの
サイくん



環境学習サポーターは
毎年、市政だよりなどで募集
しているよ

北九州市環境首都検定 練習問題

環境学習サポーターの活動に、あてはまらないものはどれでしょう？

☐ ①環境学習の指導・アドバイス

☐ ②出張環境ミュージアム

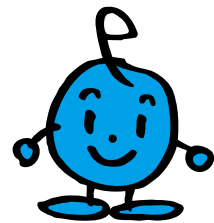
☐ ③エコ工作など体験型学習の実践

☐ ④公害監視

第11節

北九州こどもエコクラブ

こどもエコクラブは、次世代を担う子どもたちが人と環境との関わりについて学び、環境を大切に^{にな}する心を育てていくことを目的としています。北九州市のこどもエコクラブについて見てみましょう。



こどもエコクラブ
イメージキャラクター
エコまる

●こどもエコクラブ全国事務局：
公益財団法人日本環境協会
電話 (03) 5829-6359
インターネットでも登録できます。

こどもエコクラブ 検索

●北九州こどもエコクラブ
問い合わせ先：
北九州市環境局環境学習課
電話 (093) 582-2784



①「こどもエコクラブ」を知っていますか

「こどもエコクラブ」は、子どもたちが主体的に環境に関する学習や活動を行うクラブで、地域の子ども会や近隣の友人、家族、なかよしグループ、学校などが登録・活動しています。2つの活動の柱をもち、自分たちでできる身近な環境活動に、自由に取り組みます。

(1) “エコロジカルあくしょん”

クラブが自主的に行う活動です。生きもの調査、街のエコチェック、リサイクル活動など、環境に関することなら何でも「エコロジカルあくしょん」になります。

(2) “エコロジカルとれーにんぐ”

全国事務局が作成する「ニュースレター」やウェブサイトの中で紹介される、環境活動・学習プログラムに取り組む活動です。

②環境学習を通して、全国のメンバーたちとつながろう

「こどもエコクラブ」は、幼児（3歳）から高校生まで誰でも参加することができます。こどもエコクラブに登録すると、クラブの活動に役立つツールや情報、イベント案内等が得られるなど、子どもたちと地域で環境活動を始めたい大人たちにも最適です。

こどもエコクラブウェブサイトでは、自分たちのクラブの活動をPRできるほか、全国のこどもエコクラブの活動紹介が見られるなど、全国で同じような活動をしている大勢のメンバーたちとつながることができます。

③全国的にも活動が盛んな「北九州こどもエコクラブ」

「北九州こどもエコクラブ」は、1996年度の創設以来、会員数が常に全国上位です。その活動が評価され、2005（平成17）年3月に開催された全国フェスティバルでは、環境大臣から感謝状を授与されました。1999（平成11）年と、2008（平成20）年には、全国フェスティバルが北九州市で開催され、環境学習施設へのエコツアー*、壁新聞による

活動報告、サポーター交流会などに約12,800名が参加しました。また、2010年度こどもエコクラブ壁新聞大会で、北九州市の「たぶのきエコキッズ」が「環境大臣賞」を受賞しました。

2025（令和7）年6月現在、登録数・メンバー数は、69クラブ・4,185名です。それぞれのクラブは、地域で清掃活動をしたり、廃材で工作をしたり、イベントに参加したり、楽しく活動しています。

北九州こどもエコクラブ事務局では、イベント情報等の提供、「こどもエコクラブだより」の発行を通じて、クラブへの支援を行っています（資料）。

（*）エコツアー：自然や歴史、文化などを素材に、環境を体験・学習する観光ツアーのことです。環境意識の高まりから、新しい旅行のかたちとして注目され、自然のなかで動植物について学ぶだけでなく、公害や環境技術など重要なテーマとなっています。

資料

北九州こどもエコクラブの活動



廃材遊び



清掃活動



雑がみ分別



牛乳パックを使用した脱穀

北九州市環境首都検定 練習問題

こどもエコクラブについてまちがっているものはどれでしょう？

- | | |
|---|---|
| ☐ ①3歳から高校生まで誰でも参加が可能 | ☐ ②北九州こどもエコクラブができて2年目 |
| ☐ ③全国で環境活動をしているメンバーとつながる | ☐ ④“エコロジカルあくしょん”と“エコロジカルとれーにんぐ”の2つの活動の柱をもつ |

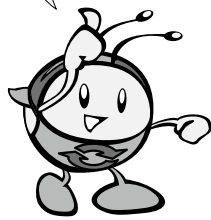
答え：②

第12節

学校における環境教育

北九州市では、児童生徒の発達段階や地域の特性を考慮し、各教科などの中で相互に関連を図りながら、学校教育活動全体で環境教育に取り組んでいます。また、小・中・特別支援学校に太陽光発電を設置し、環境教育の教材として活用することも広がっています。具体的にはどのような取り組みが行われているのでしょうか。

地域や学校、
子どもの実態に応じた
教育活動が求められて
いるんだ！



(*)「SDGs環境アクティブ・ラーニング」における活動の

様子：北九州市の豊かな自然と環境
関連施設を活用した環境体験活動を展
開しています。



環境ミュージアムでの活動の様子

● 学校における環境教育の問
い合わせ先：

北九州市教育委員会次世代教育
推進課
電話 (093) 582-3447

①わが街わが校のSDGs作戦

北九州市内の幼稚園・小・中・特別支援学校、高等学校においては、特色ある環境教育を行い、ホームページ等で実践を紹介しています。具体的には、学校の特色を生かし、子どもの実態に応じた年間計画に基づき、地域の川や山などの環境調査活動、アルミ缶や古紙などのリサイクル活動や地域の清掃活動などが行われています。併せて、優秀な取り組み（学校・団体）を募集し、表彰も行いました。

②SDGs環境アクティブ・ラーニング*

環境保全への関心、意欲を育てることを目的に、市立小学校第4学年の児童を対象に実施しています。平尾台、山田緑地、いのちのたび博物館、環境ミュージアム、スペースLABO、響灘ビオトープ、エコタウン、日明浄化センター（ビジターセンター）の8ヶ所の中から2ヶ所の体験学習コースを指定し、各々の施設の学習プログラムで体験活動を行うものです。各学校の環境教育の内容との接続を考慮して、総合的な学習の時間の中で事前学習、体験学習、事後学習を行い、児童の実態や学校の特色を活かしながら実施しています。

③SDGs推進校

北九州市教育委員会では、「北九州市こどもまんなか教育プラン」に示されているSDGsの視点を踏まえた学校教育を推進しています。その中で、SDGs推進校として、「環境」「福祉」「国際理解」「人権」「防災」などSDGsの視点を踏まえた教育活動に積極的に取り組んでいる学校を支援しています。SDGs推進校には、大学教授を招いた研修を実施したり、授業実践を全市的に広めたりしています。そうした中で、持続可能な担い手として求められる価値観が、本市児童生徒の具体的な行動としてあらわれることを目指しています。「SDGs推進校」は、小学校9校（赤崎小、市丸小、小倉中央

小、曽根東小、花尾小、すがお小、竹末小、^{さや が たに}鞘ヶ谷小、藤松小)、中学校12校(尾倉中、^{はや とむ}早鞆中、菊陵中、黒崎中、中原中、柳西中、富野中、湯川中、吉田中、高須中、洞北中、則松中)、特別支援学校1校(八幡西特別支援学校)、高等学校1校(北九州市立高等学校)の計23校です(2025(令和7)年4月現在)。各校の特色に応じた持続可能な社会の構築に主体的に取り組む能力、態度を育成する研究を継続して行っています。

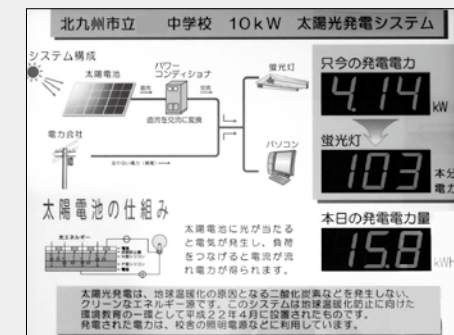
④エコ改修で環境教育も

北九州市内の小・中・特別支援学校に太陽光発電を設置し、発電パネルなどを使って環境教育の教材として活用しています。特に曾根東小学校では、2006年度に、文部科学省や環境省などが連携して進める「学校エコ改修・環境教育」事業の第1期モデル校に採択され、①外断熱そとだんねつ（屋根・壁）、②ペアガラス、③高反射塗装、④壁面緑化、⑤庇ひさしの設置、⑥高窓による自然換気、⑦夜間の通風によるコンクリート冷却、⑧教室のオープン化、⑨雨水の散水への利用、⑩照明の高効率化、⑪節水型トイレの導入、⑫給湯設備の高効率化、⑬太陽光発電、⑭環境学習スペースの整備などを実施しました。現在でも、児童はもちろん地域住民、建築技術者などの環境教育の教材としても活用されています。

学校設置の太陽光システム



発電された電力は、校舎の照明電源などに利用しています。
(写真は最大発電電力10kWの太陽電池)



現在の発電電力とその日の発電電力量が校内に表示されます。

●エコ改修の例（曾根東小学校）：

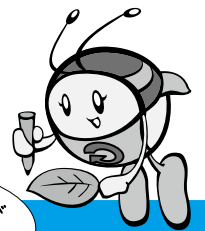


《壁面バルコニーの緑化》緑化プランターを設けることによって、日よけや視覚的な効果をもたらしています。



《ソーラーチムニー》階段室上部の屋根部に開口部を設け、上昇気流を排気すると同時に明るく照らします。

✕ 𐄫



常に発電電力量が
表示されているよ

北九州市環境首都検定 練習問題

北九州市の小・中・特別支援学校に設置されている
発電装置は、次のうちどれでしょう？

- ☐ ①風力発電 ☐ ②太陽光発電 ☐ ③地熱発電 ☐ ④バイオマス発電

答え:②

第13節

持続可能な開発のための教育（ESD）の推進

世界では地球温暖化などの環境問題をはじめ、経済や社会の大きな課題を抱えています。さらに、少子高齢化や大規模災害、地域コミュニティの希薄化など複雑な問題が絡み合う日本。私たちが地球に暮らし続け、将来世代が安心して暮らせる社会を築くためには、今、何に取り組むべきでしょう。

●ESDに関する世界の主な動き

- 1987（昭和62）年：国連ブルントラント委員会で、「持続可能な開発」の概念が取り上げられる。
- 1992（平成4）年：「国連環境開発会議（地球サミット）」において、持続可能な開発についての行動計画「アジェンダ21」に教育の重要性が盛り込まれる。
- 2002（平成14）年：ヨハネスブルグ・サミットにおいて、日本が「ESDの10年」を提唱し、国連総会にて、満場一致で採択される。
- 2005（平成17）年～2014（平成26）年：「ESDの10年」として、世界が連携してESDの推進を図る。
- 2012（平成24）年：「国連持続可能な開発会議（リオ+20）」が開催され、成果文書に「2014年以降のESDの推進」が明記される。
- 2014（平成26）年：「ESDに関するユネスコ世界会議」が愛知県と岡山市で開催される。
- 2015（平成27）年～2019（平成31）年：グローバル・アクション・プログラム（GAP）に基づき世界規模でESDの推進に取り組む。
- 2019（令和元）年：国連総会で、「持続可能な開発のための教育：SDGs達成に向けて（ESD for 2030）」が採択される。

①ESDとは？

ESDとは、持続可能な開発のための教育「Education for Sustainable Development」の略称です。ESDは、多様な問題がからみ合い、解決が困難な現代の課題に対し、地球レベルの視野をもって、地域などで多くの人たちが「つながり、一緒に考え、取り組む」ことで解決に導き、持続可能な社会へと変えていく、これからの時代にふさわしい人材育成の手法です。ESDの対象は、学校教育をはじめ、社会教育や企業の人材育成など持続可能な社会を担うすべての活動が含まれ、分野も環境、福祉、人権、男女共同参画、多文化共生など多岐にわたります。

②ESDの土壌が育まれた北九州市の歴史

北九州市では、急激な経済発展に伴う1960年代の深刻な公害を、市民・企業・大学・行政が一体となって克服した歴史があります。これは母親たちが家族の健康を侵す環境の変化に気づき、大学の先生に相談したり、自ら調査を行って勉強会を開いたりする活動をきっかけとして、その取り組みが企業や行政に広がったものです。そしてこれが北九州市におけるESDの原点と言えます。この経験をもとに、北九州市ではさまざまな取り組みを展開してきました。

③北九州市における主な取り組み（北九州ESD協議会）

2006（平成18）年に、市民を中心に産学官民からなる北九州ESD協議会が設立され、国連大学からESDの推進拠点であるRCE*に認定されました。この協議会を核として、現在、ESD活動が進められ、産学官民の垣根を越えたつながりをもたらすプラットフォームとなっています。

協議会の取り組み

- ・広報紙「未来パレットだより」やホームページ、Facebookを活用して協議会の活動などを発信
- ・韓国RCEと、お互いの国やESDの取り組みについての学び合いなどを実施
- ・市内で開催される各種イベントの出展や、ESD出前講座などを実施



ESDツキイチの集い

④市内のESDの取り組み事例

[保育施設の活動]

- ・SDGsと社会貢献の根っこを育てる ～誰一人残さずできること～
キッズ・キッズ保育園

使い捨てカイロ・ペットボトルキャップ・子ども服の回収やフェアトレード・BG無洗米の使用など、0～2歳児やハンディのある子どもでも一緒にできることに取り組んでいます。子どもたちが行動することで、保護者や地域にも協力してもらい、SDGsの理解を広めていきたいと思っています。



[高等学校の活動]

- ・戸畑高校フードロス削減プロジェクト ～もったいないを ありがとうに～
福岡県立戸畑高等学校 家庭クラブ

企業における1/3ルールや余剰食品の存在を知り、生徒自らフードロス削減プロジェクトチームを立ち上げ、校内でフードパントリーを実施したり、地域の子ども食堂でボランティアをしたりすることで、フードロスにつながる活動を行っています。



（＊）RCE：「Regional Centre of Expertise on ESD」の略称。全世界においてRCEづくりが進められており、2025（令和7）年3月現在、世界で197地域、日本では8地域（北海道央圏、仙台広域圏、横浜、中部、兵庫・神戸、岡山、北九州、大牟田）が認定されています。

●北九州ESD協議会事務局

【所在地】
〒802-0081
北九州市小倉北区紺屋町13番1号
毎日西部会館7階
【TEL・FAX】
093-531-5011

●北九州ESD協議会

各種イベントや事業の詳細は、HPをご覧ください。



●ESDの問い合わせ先：

北九州市環境局環境学習課
電話（093）582-2784

北九州市環境首都検定 練習問題

ESDに関する記述として、正しいものはどれでしょう？

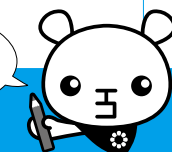
- | | |
|--|---|
| ☐ ①ESDの分野は「環境問題」だけである | ☐ ②ESDは、SDGsの目標4だけでなく、全ての目標達成に貢献する |
| ☐ ③ESDに取り組むのは日本だけである | ☐ ④北九州にESDの推進拠点「RCE」はない |

答え：②

ESDは持続可能な社会づくりに向けた人づくりなんだ



ESDは持続可能な社会づくりで、対象は多岐にわたっているよ



第14節

北九州市環境首都検定の取り組み

世界の環境首都を目指す北九州市の取り組みや魅力を再発見し、実践的な環境行動につなげるきっかけづくりを目的に始めた環境首都検定。受検者数も年々増加し、内容も充実してきています。



(*) **ご当地検定**：その土地の歴史・文化などについて、その知識レベルを認定する検定制度。多くの場合、予習のためのガイドブックも販売されています。主な受検者は観光関係者・地域振興関係者・地元通など。近年、全国各地で、地域振興を目的とした制度創設が相次いでいます。(出典：「大辞林・第三版」)



受検者全員に個別に郵送される成績表(見本)

①環境の“ご当地検定”を北九州市から発信

北九州市は、公害克服の実績をもち、環境の取り組みで国際的にも高い評価を受けています。そこで、市民の環境学習の機会を増やし、環境意識の向上や環境に関心を持つ市民の裾野を広げることを目的に、全国で初めて、環境分野の“ご当地検定*”である「北九州市環境首都検定」を2008(平成20)年より実施しています。

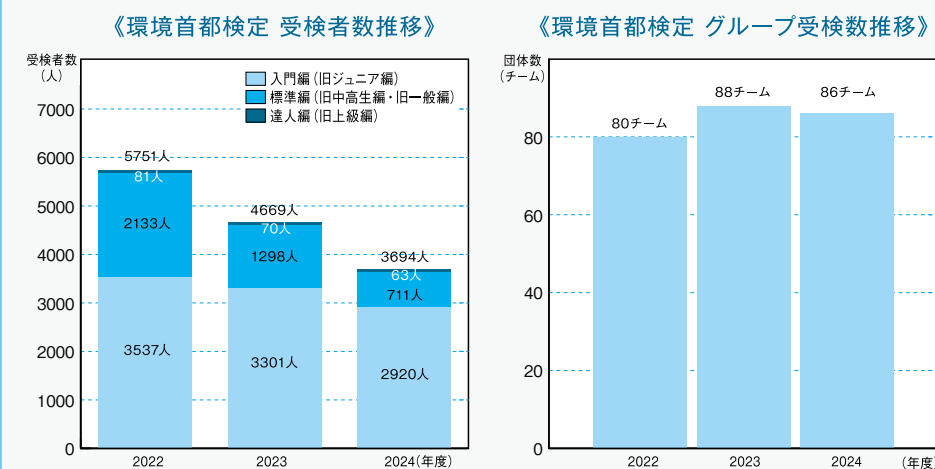
②さらに価値ある環境首都検定へ

検定は、受検者のアンケート結果や応援団の意見をもとに企画しています。今後も、環境意識の向上や北九州市の魅力の再発見、そして市民のみなさんの活動の一助となる検定を目指します。

- 受検区分**：だれでもが受検しやすい検定を目指し、2024(令和6)年度にレベルの見直しを行いました。「入門編」は小学校5・6年生程度、「標準編」は主に中学生・高校生程度、さらに高いレベルを目指した上級者向けの「達人編」の3区分で実施しています。より多くの人に受検してもらえるように、受検料を無料としています。2024年度の受検者数は3,694名(達人編63名、標準編711名、入門編2,920名)でした。そのうち、市外受検者は34名でした。
- グループ受検**：学校や企業、家族などで2人以上で申し込みできる「グループ受検」があります。2024年度は86チームが参加しました。
- 検定応援団**：北九州市内の企業・団体を対象に「検定応援団」を募集しています。具体的な応援内容は、①検定の広報、②企業・団体内での合格者優遇、③合格証提示による特典・サービスの提供などです。
- 表彰制度**：優秀な成績をおさめた人、グループ全体で一致団結して検定に取り組んだ人たちを表彰しています(※資料-1・2・3)。

資料-1

環境首都検定 受検者数推移 (2022～2024年度)



資料-2

2024年度 検定実施結果

受検区分	入門編	標準編	達人編	計
申込者数	3,099名	818名	86名	4,003名
受検者数	2,920名	711名	63名	3,694名
受検率	94.2%	86.9%	73.3%	84.8%
平均点	63.6点	78.4点	64.2点	—
合格率	34.3%	75.4%	44.4%	42.4%
合格者数	1,002名	536名	28名	1,566名
100点	2名	15名	0名	17名
90～99点	45名	144名	1名	190名
70～89点	955名	377名	27名	1,359名

資料-3

環境首都検定の特設サイト

検定受検者の勉強方法として、過去問題を解くサイトがあります。こちらのサイトよりぜひ挑戦してみてください。

※令和5年3月31日をもって、スマートフォンアプリ「環境ドリル」(iOSおよびAndroid)のサービス提供を終了しました。

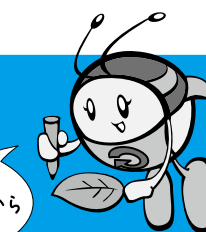


北九州市環境首都検定 練習問題

北九州市環境首都検定の記述としてまちがっているものはどれでしょう？

- ☐ ① 受検料は無料である
 ☐ ② グループ受検ができる
- ☐ ③ 受検区分は「達人編」と「標準編」の2つである
 ☐ ④ 特設サイトで過去問題が解ける

一般編の問題はこの公式テキストの中から出題されるのね



2021年度からWebで検定が受けられる！合格目指して一緒に頑張ろう！

● **環境首都検定の問い合わせ先**：北九州市環境局環境学習課
電話 (093) 582-2784

● **環境首都検定検討会**：市民、企業、教育、行政など、あらゆる分野から選出した7名の構成員による検討会で、検定実施の基本方針や問題作成に関することなど、環境首都検定運営全般について、検討・協議しています。

メモ